

2019年度

第1回女性リーダーのためのマネジメント研修

本研修は、女性職員を対象として、以下の内容で実施します。

研修の ポイント

- ◆様々な行政課題について、地域の将来を見据えた対応ができる幅広い視点を養う
- ◆組織のマネジメントや危機管理のあり方を学ぶ
- ◆職務に意欲的に取り組み、自ら学び、鍛えていくことができるスキルを身につける
- ◆全国の女性リーダーである受講者同士で、女性リーダー特有の悩みや課題 等について議論する

開催要領

□程 2019年7月8日(月)~7月12日(金)(5日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市区町村等の女性職員のみなさま

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修)※外泊はできません。

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 2019年5月24日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。 受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

その他 受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともにお送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

2019年 7月

2019年

7月

13:30~14:30 入寮受付

14:45~15:15 開講・入寮オリエンテーション

 $15:30 \sim 17:45$

課題演習 (オリエンテーションとグループ討議)

JIAM担当教授

受講者の皆様には、研修期間を通して、演習テーマに基づき、グループ討議を重ね、最終日に発表を行っていただきます。

18:00 ~ 交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

 $9:25 \sim 12:00$

講義・演習 地方創生とこれからの地域経営 大津市長 越

地域の実態を踏まえて多くの新しい取組を推進されている滋賀県大津市の市長から、組織のリーダーに期待される役割や、 そのあり方等についてお話しいただきます。また、グループで各自治体の取組を意見交換し、講師からアドバイスをいただきます。

 $13:00 \sim 17:00$

講義・演習 組織マネジメント ~リーダーシップを発揮するために~

法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田

組織の目的を達成するために、人と組織の力を最大限に引き出し、効果的にマネジメントする方法について考えます。時 代の変化に伴い、求められるリーダーシップの性質が変化してきている中、目的達成に向かう過程で、組織のリーダーはど のような行動をとり、リーダーシップを発揮すればいいのか、基本的な考え方についてディスカッション形式で学びます。

 $9:25 \sim 14:10$

講義・演習 ファシリテーションスキルの向上~メンバーの合意形成のために~

アウェイクナーコーチングオフィス 代表 岡崎

リーダーとして直面しやすい会議場面を想定した演習により、参加者の意見の聞き出し、まとめ、合意形成を体得いただき、 チーム(組織)力を高めるスキルとして、組織を円滑に運営していくためのファシリテーションスキルの発揮の仕方を学びます。

 $14:25 \sim 15:55$

講義 近功を求めず事を永遠に慮る~公務というものの見方・考え方~

京都大学 名誉教授・法学博士 大石

歴史と実例を通して政治・憲法や地方自治などを展望しながら、職場のリーダーとして、実務上難しい判断を迫られた場合 にどのような観点から問題と向き合い、解決策を考えていくのか、その基本的な姿勢や考え方についてお話しいただきます。

16:05 ~ 17:00

課題演習(グループ討議)

JIAM担当教授

2019年 7月

 $9:25 \sim 12:00$

講義・演習 自治体の危機管理 ~クライシス・コミュニケーションを中心として~

有限会社エンカツ社 代表取締役社長/横浜国立大学リスク共生社会創造センター 非常勤講師 一字が山奇

白然災害や個人情報漏えい、不正経理、いじめや虐待の見跳し等各種問題において、地方自治体の危機管理能力はマスコミや世間か ら注目されています。そして、実際に危機に直面した際、その被害を最小限に抑えるために「クライシス・コミュニケーション(マスコミへの 情報開示を中心とした、事件・事故・災害発生時のコミュニケーション活動)」が重要な役割を果たします。この時間は、クライシス・コミュ ニケーションにおけるリーダーの役割と危機管理の基本的な考え方についてお話しいただきます。ミニ模擬記者会見演習もあります。

 $13:00 \sim 14:10$

講義 女性リーダーへのメッセージ 京都市副市長村上

地方行政の第一線でご活躍される女性リーダーがどのように考え、行動されているかを知り、女性リーダーとしての心構えやあり方について学びます。

14:25 ~ 17:00

課題演習(グループ討議)

オフィス・ウスイ 代表 臼井

講師より、翌日の発表の事前準備として、プレゼンテーションの重要性と効果的に伝えるための技法についてお話しいただ きます。その後、グループ討議の内容をまとめ、発表の準備をします。

2019年

 $9:25 \sim 14:25$

オフィス・ウスイ 代表 臼井 純子氏 課題演習 (発表・講評・ふりかえり)

グループごとに、テーマに対する考察や提言について討議の成果を発表していただきます。その後、講師より発表に対する講評、さ らにはリーダーとして仕事に取り組む上で重要な姿勢、考え方等についてアドバイスをいただき、研修全体の総まとめをしていただき ます。また、皆様には本研修で学んでいただいたことを、今後どのように業務に活かしていくか等について、最後に考えていただきます。

ふりかえり、研修アンケート記入、閉謎